

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
1	カラー ページ 1	後面	<div style="border: 1px solid gray; padding: 2px; display: inline-block;"> <small>やくし</small> 薬指 </div>	<small>やくし かんし</small> 薬指(環指) (挿入)	

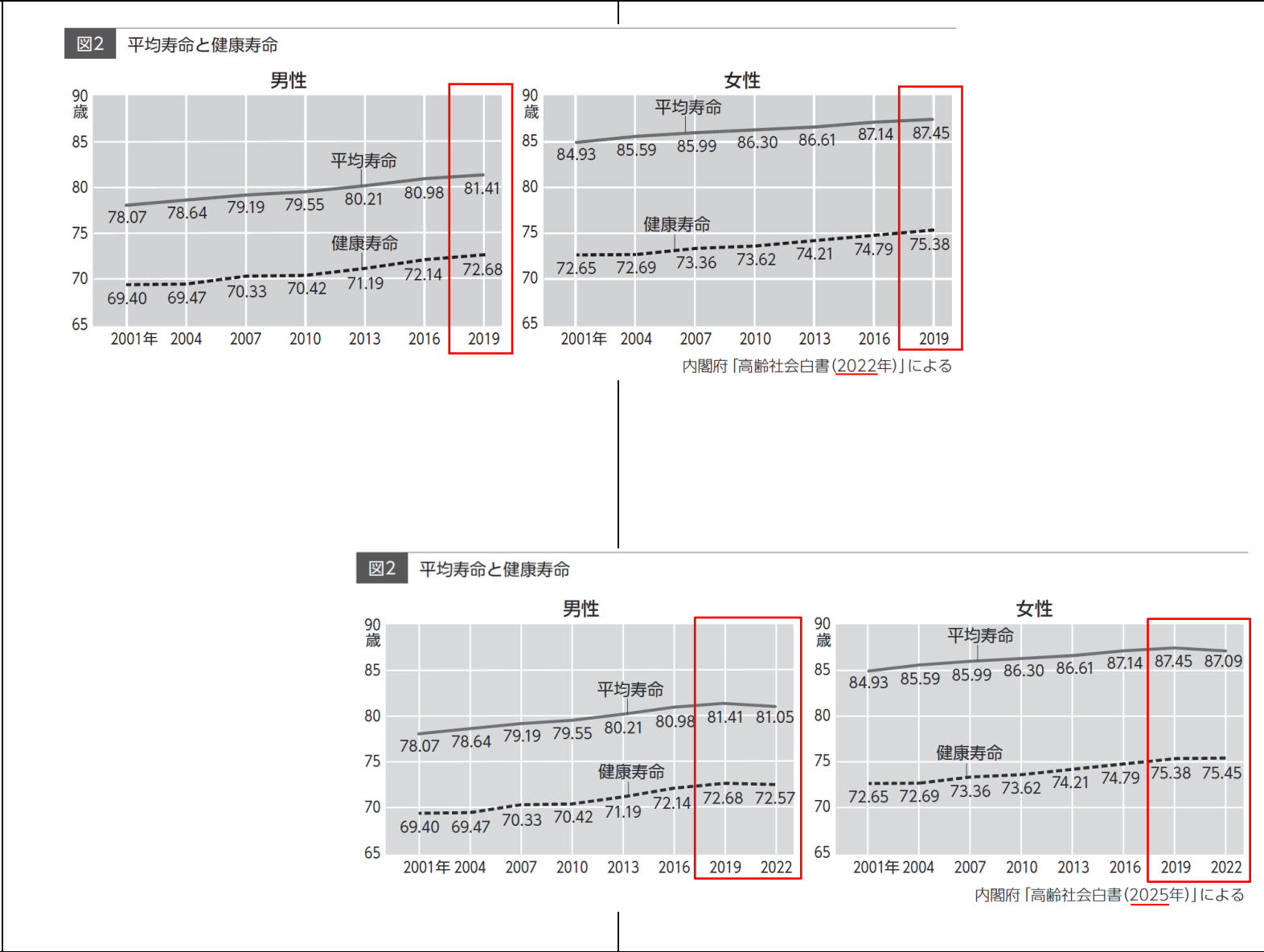
			図書の記号・番号		福祉 704
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
2	8	6-8	<p>2014年の厚生労働省の調査によると、<u>ふだんの健康状態</u>について、全体の73.7%の人が「<u>非常に健康だと思う</u>」「<u>健康な方だと思う</u>」と回答し、</p>	<p>2023年度の厚生労働省の調査^①によると、<u>現在の健康状態</u>について、全体の80.8%の人が「<u>よい</u>」「<u>まあよい</u>」「<u>ふつう</u>」と回答し、</p>	
		10-11	<p>次に「<u>おいしく飲食できること</u>」「<u>からだが丈夫なこと</u>」が多い。</p>	<p>次に「<u>おいしく飲食できること</u>」「<u>ぐっすりと眠れること</u>」が多い。</p>	
		側注 1	<p>①厚生労働省「<u>健康意識に関する調査(2014年)</u>」による。</p>	<p>①厚生労働省「<u>少子高齢社会等調査検討事業報告書(2023年度)</u>」による。</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																														
	ページ	行																																	
3	8	図 1	<p>図1 健康かどうかを判断する際に重視した事項</p> <table border="1"> <caption>図1 健康かどうかを判断する際に重視した事項 (2014年)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>病気がないこと</td><td>63.8</td></tr> <tr><td>おいしく飲食できること</td><td>40.6</td></tr> <tr><td>からだが丈夫なこと</td><td>40.3</td></tr> <tr><td>ぐっすりと眠れること</td><td>27.6</td></tr> <tr><td>不安や悩みがないこと</td><td>19.1</td></tr> <tr><td>家庭円満であること</td><td>13.6</td></tr> <tr><td>幸せを感じること</td><td>11.9</td></tr> <tr><td>前向きに生きられること</td><td>11.0</td></tr> <tr><td>生きがいを感じること</td><td>9.5</td></tr> <tr><td>人間関係がうまくいくこと</td><td>6.4</td></tr> <tr><td>仕事がうまくいくこと</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>他人を愛することができること</td><td>2.6</td></tr> <tr><td>他人から認められること</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0.9</td></tr> </tbody> </table> <p>厚生労働省「厚生労働白書(2014年)」による</p>	項目	割合 (%)	病気がないこと	63.8	おいしく飲食できること	40.6	からだが丈夫なこと	40.3	ぐっすりと眠れること	27.6	不安や悩みがないこと	19.1	家庭円満であること	13.6	幸せを感じること	11.9	前向きに生きられること	11.0	生きがいを感じること	9.5	人間関係がうまくいくこと	6.4	仕事がうまくいくこと	3.1	他人を愛することができること	2.6	他人から認められること	1.5	その他	0.9		
項目	割合 (%)																																		
病気がないこと	63.8																																		
おいしく飲食できること	40.6																																		
からだが丈夫なこと	40.3																																		
ぐっすりと眠れること	27.6																																		
不安や悩みがないこと	19.1																																		
家庭円満であること	13.6																																		
幸せを感じること	11.9																																		
前向きに生きられること	11.0																																		
生きがいを感じること	9.5																																		
人間関係がうまくいくこと	6.4																																		
仕事がうまくいくこと	3.1																																		
他人を愛することができること	2.6																																		
他人から認められること	1.5																																		
その他	0.9																																		
			<p>図1 健康かどうかを判断する際に重視した事項</p> <table border="1"> <caption>図1 健康かどうかを判断する際に重視した事項 (2023年度)</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>病気がないこと</td><td>68.5</td></tr> <tr><td>おいしく飲食できること</td><td>42.4</td></tr> <tr><td>ぐっすりと眠れること</td><td>41.5</td></tr> <tr><td>からだが丈夫なこと</td><td>37.2</td></tr> <tr><td>不安や悩みがないこと</td><td>25.7</td></tr> <tr><td>幸せを感じること</td><td>16.6</td></tr> <tr><td>前向きに生きられること</td><td>13.6</td></tr> <tr><td>生きがいを感じること</td><td>8.9</td></tr> <tr><td>家庭円満であること</td><td>8.3</td></tr> <tr><td>人間関係がうまくいくこと</td><td>4.9</td></tr> <tr><td>仕事がうまくいくこと</td><td>1.9</td></tr> <tr><td>他人を愛することができること</td><td>1.5</td></tr> <tr><td>他人から認められること</td><td>0.9</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0.6</td></tr> </tbody> </table> <p>厚生労働省「少子高齢社会等調査検討事業報告書(2023年度)」による</p>	項目	割合 (%)	病気がないこと	68.5	おいしく飲食できること	42.4	ぐっすりと眠れること	41.5	からだが丈夫なこと	37.2	不安や悩みがないこと	25.7	幸せを感じること	16.6	前向きに生きられること	13.6	生きがいを感じること	8.9	家庭円満であること	8.3	人間関係がうまくいくこと	4.9	仕事がうまくいくこと	1.9	他人を愛することができること	1.5	他人から認められること	0.9	その他	0.6		
項目	割合 (%)																																		
病気がないこと	68.5																																		
おいしく飲食できること	42.4																																		
ぐっすりと眠れること	41.5																																		
からだが丈夫なこと	37.2																																		
不安や悩みがないこと	25.7																																		
幸せを感じること	16.6																																		
前向きに生きられること	13.6																																		
生きがいを感じること	8.9																																		
家庭円満であること	8.3																																		
人間関係がうまくいくこと	4.9																																		
仕事がうまくいくこと	1.9																																		
他人を愛することができること	1.5																																		
他人から認められること	0.9																																		
その他	0.6																																		


			図書の記号・番号		福祉 704
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
4	9	13-15	厚生労働省「 <u>2021</u> 年簡易生命表」によると、日本人の平均寿命は、女性 <u>87.57</u> 歳、男性 <u>81.47</u> 歳である。	厚生労働省「 <u>2024</u> 年簡易生命表」によると、日本人の平均寿命は、女性 <u>87.13</u> 歳、男性 <u>81.09</u> 歳である。	

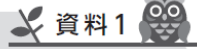
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			

5	9	図 2
---	---	-----



番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
6	10	1-13	<p>5 国民健康づくり運動「健康日本21(第二次)」</p> <p>国民の健康水準の向上をはかり、健康寿命の伸びと、健康寿命と平均寿命の差を縮めることを目的として、2000年度から「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)」^①、2013年度からは「健康日本21(第二次)」が展開されている。</p> <p>2013年からの「健康日本21(第二次)」は、個人の生活習慣の改善だけでなく、個人を取り巻く社会環境の改善という視点を加え、この2つのアプローチから、すべての国民が共に支えあい、すこやかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現をめざす国民の健康づくり運動である。実施期間は、2013～2022年度までの10年間で、5年目に中間評価を行うこととされた。</p> <p>「健康日本21(第二次)」の健康の増進に関する基本的な方向として、5点が示された 資料1。</p>	<p>5 国民健康づくり運動「健康日本 21 (第三次)」</p> <p>国民の健康水準の向上をはかり、健康寿命の伸びと、健康寿命と平均寿命の差を縮めることを目的として、2000 年度から「21世紀における国民健康づくり運動 (健康日本 21)」^①、2013年度からは「健康日本 21 (第二次)」が展開された。その後、2024 年度からは「健康日本 21 (第三次)」が開始されている ^①。</p> <p>「健康日本 21 (第三次)」は、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」をビジョンとし、そのために、①誰一人取り残さない健康づくりの展開、②より実効性をもつ取組の推進を行う。また、ビジョンを実現するため、①健康寿命の延伸と健康格差の縮小、②個人の行動と健康状態の改善、③社会環境の質の向上、④ライフコースアプローチを踏まえた健康づくりの4つの基本的方向に沿って目標が設定された 資料1。</p>	
		側注 2	<p>② COPD 慢性閉塞性肺疾患 (▶p.99) (削除)</p>	(削除)	
		側注 3	③	②	
		側注 4	④	③	
		側注 5	⑤	④	
		図 3	③ ④	② ③	
16	⑤	④			

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
6 (つづき)	10	資料 1	<div style="border: 1px solid red; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">資料 1 </p> <p>● 「健康日本21(第二次)」の健康の増進に関する基本的な方向</p> <p>①健康寿命の延伸と健康格差の縮小 生活習慣の改善や社会環境の整備によって達成すべき最終的な目標。</p> <p>②生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底(NCD(非感染性疾患)の予防) がん、循環器疾患、糖尿病、COPD^②に対処するため、一次予防・重症化予防に重点を置いた対策を推進。国際的にもNCD対策は重要。</p> <p>③社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上 自立した日常生活を営むことを目指し、ライフステージに応じ、「こころの健康」「次世代の健康」「高齢者の健康」を推進。</p> <p>④健康を支え、守るための社会環境の整備 時間的・精神的にゆとりある生活の確保が困難な者も含め、社会全体が相互に支え合いながら健康を守る環境を整備。</p> <p>⑤栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙、歯・口腔の健康に関する生活習慣の改善及び社会環境の改善 生活習慣病の予防、社会生活機能の維持及び向上、生活の質の向上の観点から、各生活習慣の改善を図るとともに、社会環境を改善。 厚生労働省「健康日本21(第二次)」普及啓発用資料による</p> </div>		

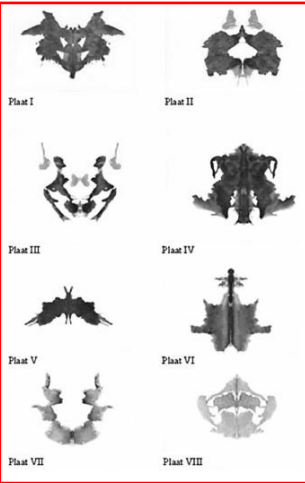
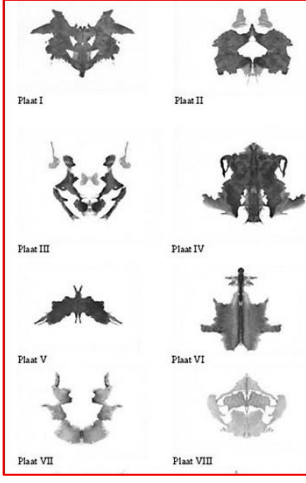
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
6 (つぎ)	10	資料 1	<div style="border: 1px solid red; padding: 10px;"> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>●「健康日本 21 (第三次)」の主な目標</p> <p>①健康寿命の延伸と健康格差の縮小</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命の延伸 <p>②個人の行動と健康状態の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正体重を維持している者の増加(肥満, 若年女性^{じやくねん}のやせ, 低栄養傾向の高齢者の減少) ・野菜摂取量の増加 ・運動習慣者の増加 ・睡眠時間が十分に確保できている者の増加 ・生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の減少 ・喫煙率の減少(喫煙をやめたい者がやめる) ・糖尿病有病者の増加の抑制 ・COPD(慢性閉塞性肺疾患) (▶p. 99)の死亡率の減少 </div> <div style="width: 45%;"> <p>③社会環境の質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「健康的で持続可能な食環境づくりのための戦略的イニシアチブ」の推進 ・健康経営の推進 <p>④ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり(女性の健康関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年女性のやせの減少 ・生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している女性の減少 ・骨粗鬆症^{こつそしょうしょう} 検診受診率の向上 <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">厚生労働省「健康日本 21 (第三次)」の資料による</p> </div> </div> </div>		





番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
7	11	2-5	<p>内閣府の「高齢者の健康に関する調査(2018年3月)」によると、健康状態について「良い」「まあ良い」と答えた人は全体の<u>52.3%</u>、「あまり良くない」「良くない」と答えた人は<u>18.1%</u>であった。</p>	<p>内閣府の「高齢者の健康に関する調査 (<u>2022年</u>)」によると、健康状態について「良い」「まあ良い」と答えた人は全体の <u>30.9%</u>、「あまり良くない」「良くない」と答えた人は <u>24.6%</u>であった。</p>	
8	11	7	<p>厚生労働省の<u>2016年</u>の調査によると、</p>	<p>厚生労働省の <u>2022年</u>の調査によると、</p>	

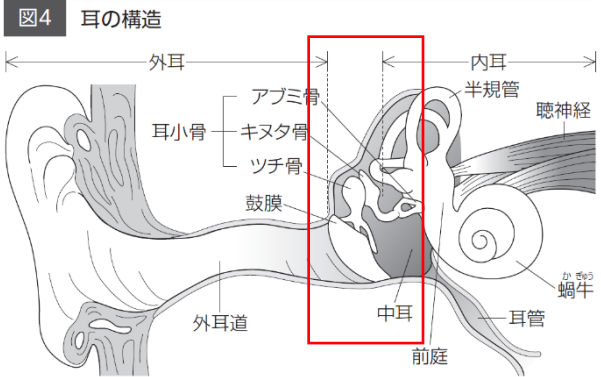
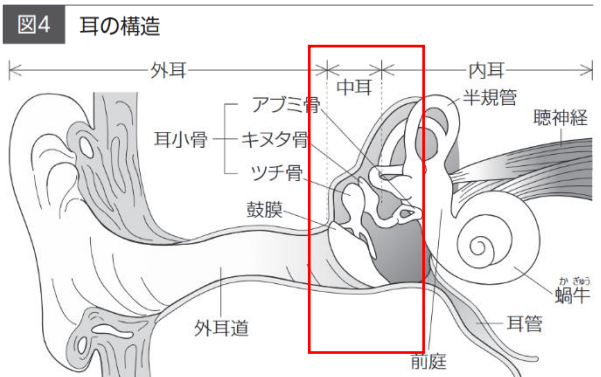
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																														
	ページ	行																																	
9	11	図 3	<p style="text-align: center;">(6番) (6番)</p> <p>図3 65歳以上の高齢者の有訴者率および日常生活に影響のある者率</p> <p>有訴者率 (人口千対)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60～69歳</td> <td>322.3</td> <td>354.5</td> </tr> <tr> <td>70～79歳</td> <td>414.1</td> <td>451.5</td> </tr> <tr> <td>80歳以上</td> <td>498.8</td> <td>518.8</td> </tr> <tr> <td>65歳以上の者総数</td> <td colspan="2">433.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>日常生活に影響のある者率 (人口千対)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60～69歳</td> <td>137.0</td> <td>134.6</td> </tr> <tr> <td>70～79歳</td> <td>200.7</td> <td>201.5</td> </tr> <tr> <td>80歳以上</td> <td>355.1</td> <td>406.8</td> </tr> <tr> <td>65歳以上の者総数</td> <td colspan="2">238.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>厚生労働省「国民生活基礎調査 2019年」などによる</p>	年齢	男	女	60～69歳	322.3	354.5	70～79歳	414.1	451.5	80歳以上	498.8	518.8	65歳以上の者総数	433.6		年齢	男	女	60～69歳	137.0	134.6	70～79歳	200.7	201.5	80歳以上	355.1	406.8	65歳以上の者総数	238.1			
年齢	男	女																																	
60～69歳	322.3	354.5																																	
70～79歳	414.1	451.5																																	
80歳以上	498.8	518.8																																	
65歳以上の者総数	433.6																																		
年齢	男	女																																	
60～69歳	137.0	134.6																																	
70～79歳	200.7	201.5																																	
80歳以上	355.1	406.8																																	
65歳以上の者総数	238.1																																		

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			

9 (キ) (ウ)	11	図 3	(6番) ②	(6番) ⑥																																								
			<p>図3 65歳以上の高齢者の有訴者率および日常生活に影響のある者率</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>有訴者率 (人口千対)</p> <table border="1"> <caption>有訴者率 (人口千対)</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65~69歳</td> <td>317.7</td> <td>359.6</td> </tr> <tr> <td>70~74歳</td> <td>358.8</td> <td>400.0</td> </tr> <tr> <td>75~79歳</td> <td>432.2</td> <td>460.4</td> </tr> <tr> <td>80~84歳</td> <td>472.8</td> <td>499.5</td> </tr> <tr> <td>85歳以上</td> <td>501.0</td> <td>495.8</td> </tr> <tr> <td>65歳以上の者総数</td> <td colspan="2">418.2</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>日常生活に影響のある者率 (人口千対)</p> <table border="1"> <caption>日常生活に影響のある者率 (人口千対)</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>65~69歳</td> <td>149.8</td> <td>144.9</td> </tr> <tr> <td>70~74歳</td> <td>168.9</td> <td>166.7</td> </tr> <tr> <td>75~79歳</td> <td>224.9</td> <td>221.1</td> </tr> <tr> <td>80~84歳</td> <td>292.9</td> <td>305.3</td> </tr> <tr> <td>85歳以上</td> <td>396.4</td> <td>443.3</td> </tr> <tr> <td>65歳以上の者総数</td> <td colspan="2">232.2</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">厚生労働省「国民生活基礎調査 2022年」による</p>			年齢	男	女	65~69歳	317.7	359.6	70~74歳	358.8	400.0	75~79歳	432.2	460.4	80~84歳	472.8	499.5	85歳以上	501.0	495.8	65歳以上の者総数	418.2		年齢	男	女	65~69歳	149.8	144.9	70~74歳	168.9	166.7	75~79歳	224.9	221.1	80~84歳	292.9	305.3	85歳以上	396.4	443.3
年齢	男	女																																										
65~69歳	317.7	359.6																																										
70~74歳	358.8	400.0																																										
75~79歳	432.2	460.4																																										
80~84歳	472.8	499.5																																										
85歳以上	501.0	495.8																																										
65歳以上の者総数	418.2																																											
年齢	男	女																																										
65~69歳	149.8	144.9																																										
70~74歳	168.9	166.7																																										
75~79歳	224.9	221.1																																										
80~84歳	292.9	305.3																																										
85歳以上	396.4	443.3																																										
65歳以上の者総数	232.2																																											

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
10	18	図 1	<p>図1 ロールシャッハテストの図版例</p> 	<p>図1 ロールシャッハテストの図版例</p> 	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
10 (きんじ)	23	側注 3			
	83	側注 3			

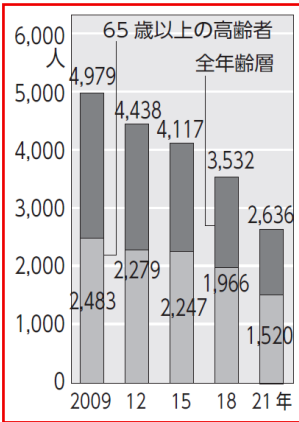
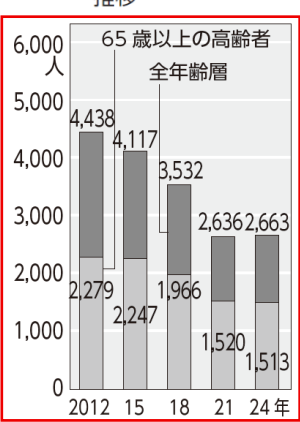
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
11	43	図 4	<p>図4 耳の構造</p> 	<p>図4 耳の構造</p> 	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文			訂 正 理 由																																																																																																																																																					
	ページ	行																																																																																																																																																										
12	60	表 4	<p>表4 推定エネルギー必要量 (kcal/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">性 別</th> <th colspan="3">男 性</th> <th colspan="3">女 性</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体活動レベル¹</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>0～5 (月)</td> <td>—</td> <td>550</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>500</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>6～8 (月)</td> <td>—</td> <td>650</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>600</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>9～11 (月)</td> <td>—</td> <td>700</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>650</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>1～2 (歳)</td> <td>—</td> <td>950</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>900</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3～5 (歳)</td> <td>—</td> <td>1,300</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1,250</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>6～7 (歳)</td> <td>1,350</td> <td>1,550</td> <td>1,750</td> <td>1,250</td> <td>1,450</td> <td>1,650</td> </tr> <tr> <td>8～9 (歳)</td> <td>1,600</td> <td>1,850</td> <td>2,100</td> <td>1,500</td> <td>1,700</td> <td>1,900</td> </tr> <tr> <td>10～11 (歳)</td> <td>1,950</td> <td>2,250</td> <td>2,500</td> <td>1,850</td> <td>2,100</td> <td>2,350</td> </tr> <tr> <td>12～14 (歳)</td> <td>2,300</td> <td>2,600</td> <td>2,900</td> <td>2,150</td> <td>2,400</td> <td>2,700</td> </tr> <tr> <td>15～17 (歳)</td> <td>2,500</td> <td>2,800</td> <td>3,150</td> <td>2,050</td> <td>2,300</td> <td>2,550</td> </tr> <tr> <td>18～29 (歳)</td> <td>2,300</td> <td>2,650</td> <td>3,050</td> <td>1,700</td> <td>2,000</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>30～49 (歳)</td> <td>2,300</td> <td>2,700</td> <td>3,050</td> <td>1,750</td> <td>2,050</td> <td>2,350</td> </tr> <tr> <td>50～64 (歳)</td> <td>2,200</td> <td>2,600</td> <td>2,950</td> <td>1,650</td> <td>1,950</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td>65～74 (歳)</td> <td>2,050</td> <td>2,400</td> <td>2,750</td> <td>1,550</td> <td>1,850</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>75以上 (歳)²</td> <td>1,800</td> <td>2,100</td> <td>—</td> <td>1,400</td> <td>1,650</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">妊婦 (付加量)³</td> <td>初期</td> <td colspan="3" rowspan="3"></td> <td>+50</td> <td>+50</td> <td>+50</td> </tr> <tr> <td>中期</td> <td>+250</td> <td>+250</td> <td>+250</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td>+450</td> <td>+450</td> <td>+450</td> </tr> <tr> <td>授乳婦 (付加量)</td> <td colspan="3"></td> <td>+350</td> <td>+350</td> <td>+350</td> </tr> </tbody> </table>					性 別	男 性			女 性			I	II	III	I	II	III	身体活動レベル ¹							0～5 (月)	—	550	—	—	500	—	6～8 (月)	—	650	—	—	600	—	9～11 (月)	—	700	—	—	650	—	1～2 (歳)	—	950	—	—	900	—	3～5 (歳)	—	1,300	—	—	1,250	—	6～7 (歳)	1,350	1,550	1,750	1,250	1,450	1,650	8～9 (歳)	1,600	1,850	2,100	1,500	1,700	1,900	10～11 (歳)	1,950	2,250	2,500	1,850	2,100	2,350	12～14 (歳)	2,300	2,600	2,900	2,150	2,400	2,700	15～17 (歳)	2,500	2,800	3,150	2,050	2,300	2,550	18～29 (歳)	2,300	2,650	3,050	1,700	2,000	2,300	30～49 (歳)	2,300	2,700	3,050	1,750	2,050	2,350	50～64 (歳)	2,200	2,600	2,950	1,650	1,950	2,250	65～74 (歳)	2,050	2,400	2,750	1,550	1,850	2,100	75以上 (歳) ²	1,800	2,100	—	1,400	1,650	—	妊婦 (付加量) ³	初期				+50	+50	+50	中期	+250	+250	+250	後期	+450	+450	+450	授乳婦 (付加量)				+350	+350	+350	
性 別	男 性			女 性																																																																																																																																																								
	I	II	III	I	II	III																																																																																																																																																						
身体活動レベル ¹																																																																																																																																																												
0～5 (月)	—	550	—	—	500	—																																																																																																																																																						
6～8 (月)	—	650	—	—	600	—																																																																																																																																																						
9～11 (月)	—	700	—	—	650	—																																																																																																																																																						
1～2 (歳)	—	950	—	—	900	—																																																																																																																																																						
3～5 (歳)	—	1,300	—	—	1,250	—																																																																																																																																																						
6～7 (歳)	1,350	1,550	1,750	1,250	1,450	1,650																																																																																																																																																						
8～9 (歳)	1,600	1,850	2,100	1,500	1,700	1,900																																																																																																																																																						
10～11 (歳)	1,950	2,250	2,500	1,850	2,100	2,350																																																																																																																																																						
12～14 (歳)	2,300	2,600	2,900	2,150	2,400	2,700																																																																																																																																																						
15～17 (歳)	2,500	2,800	3,150	2,050	2,300	2,550																																																																																																																																																						
18～29 (歳)	2,300	2,650	3,050	1,700	2,000	2,300																																																																																																																																																						
30～49 (歳)	2,300	2,700	3,050	1,750	2,050	2,350																																																																																																																																																						
50～64 (歳)	2,200	2,600	2,950	1,650	1,950	2,250																																																																																																																																																						
65～74 (歳)	2,050	2,400	2,750	1,550	1,850	2,100																																																																																																																																																						
75以上 (歳) ²	1,800	2,100	—	1,400	1,650	—																																																																																																																																																						
妊婦 (付加量) ³	初期				+50	+50	+50																																																																																																																																																					
	中期				+250	+250	+250																																																																																																																																																					
	後期				+450	+450	+450																																																																																																																																																					
授乳婦 (付加量)				+350	+350	+350																																																																																																																																																						

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																																																																																																																																						
	ページ	行																																																																																																																																									
12 (き)	60	表 4	<p>表4 推定エネルギー必要量 (kcal/日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">性 別 身体活動レベル¹</th> <th colspan="3">男 性</th> <th colspan="3">女 性</th> </tr> <tr> <th>低い</th> <th>ふつう</th> <th>高い</th> <th>低い</th> <th>ふつう</th> <th>高い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0～5(月)</td><td>—</td><td>550</td><td>—</td><td>—</td><td>500</td><td>—</td></tr> <tr><td>6～8(月)</td><td>—</td><td>650</td><td>—</td><td>—</td><td>600</td><td>—</td></tr> <tr><td>9～11(月)</td><td>—</td><td>700</td><td>—</td><td>—</td><td>650</td><td>—</td></tr> <tr><td>1～2(歳)</td><td>—</td><td>950</td><td>—</td><td>—</td><td>900</td><td>—</td></tr> <tr><td>3～5(歳)</td><td>—</td><td>1,300</td><td>—</td><td>—</td><td>1,250</td><td>—</td></tr> <tr><td>6～7(歳)</td><td>1,350</td><td>1,550</td><td>1,750</td><td>1,250</td><td>1,450</td><td>1,650</td></tr> <tr><td>8～9(歳)</td><td>1,600</td><td>1,850</td><td>2,100</td><td>1,500</td><td>1,700</td><td>1,900</td></tr> <tr><td>10～11(歳)</td><td>1,950</td><td>2,250</td><td>2,500</td><td>1,850</td><td>2,100</td><td>2,350</td></tr> <tr><td>12～14(歳)</td><td>2,300</td><td>2,600</td><td>2,900</td><td>2,150</td><td>2,400</td><td>2,700</td></tr> <tr><td>15～17(歳)</td><td>2,500</td><td>2,850</td><td>3,150</td><td>2,050</td><td>2,300</td><td>2,550</td></tr> <tr><td>18～29(歳)</td><td>2,250</td><td>2,600</td><td>3,000</td><td>1,700</td><td>1,950</td><td>2,250</td></tr> <tr><td>30～49(歳)</td><td>2,350</td><td>2,750</td><td>3,150</td><td>1,750</td><td>2,050</td><td>2,350</td></tr> <tr><td>50～64(歳)</td><td>2,250</td><td>2,650</td><td>3,000</td><td>1,700</td><td>1,950</td><td>2,250</td></tr> <tr><td>65～74(歳)</td><td>2,100</td><td>2,350</td><td>2,650</td><td>1,650</td><td>1,850</td><td>2,050</td></tr> <tr><td>75以上(歳)²</td><td>1,850</td><td>2,250</td><td>—</td><td>1,450</td><td>1,750</td><td>—</td></tr> <tr> <td rowspan="4">妊婦(付加量)³</td> <td>初期</td> <td colspan="3" rowspan="4" style="text-align: center;">/</td> <td colspan="2">+50</td> </tr> <tr> <td>中期</td> <td colspan="2">+250</td> </tr> <tr> <td>後期</td> <td colspan="2">+450</td> </tr> <tr> <td>授乳婦(付加量)</td> <td colspan="2">+350</td> </tr> </tbody> </table>			性 別 身体活動レベル ¹	男 性			女 性			低い	ふつう	高い	低い	ふつう	高い	0～5(月)	—	550	—	—	500	—	6～8(月)	—	650	—	—	600	—	9～11(月)	—	700	—	—	650	—	1～2(歳)	—	950	—	—	900	—	3～5(歳)	—	1,300	—	—	1,250	—	6～7(歳)	1,350	1,550	1,750	1,250	1,450	1,650	8～9(歳)	1,600	1,850	2,100	1,500	1,700	1,900	10～11(歳)	1,950	2,250	2,500	1,850	2,100	2,350	12～14(歳)	2,300	2,600	2,900	2,150	2,400	2,700	15～17(歳)	2,500	2,850	3,150	2,050	2,300	2,550	18～29(歳)	2,250	2,600	3,000	1,700	1,950	2,250	30～49(歳)	2,350	2,750	3,150	1,750	2,050	2,350	50～64(歳)	2,250	2,650	3,000	1,700	1,950	2,250	65～74(歳)	2,100	2,350	2,650	1,650	1,850	2,050	75以上(歳) ²	1,850	2,250	—	1,450	1,750	—	妊婦(付加量) ³	初期	/			+50		中期	+250		後期	+450		授乳婦(付加量)	+350	
性 別 身体活動レベル ¹	男 性			女 性																																																																																																																																							
	低い	ふつう	高い	低い	ふつう	高い																																																																																																																																					
0～5(月)	—	550	—	—	500	—																																																																																																																																					
6～8(月)	—	650	—	—	600	—																																																																																																																																					
9～11(月)	—	700	—	—	650	—																																																																																																																																					
1～2(歳)	—	950	—	—	900	—																																																																																																																																					
3～5(歳)	—	1,300	—	—	1,250	—																																																																																																																																					
6～7(歳)	1,350	1,550	1,750	1,250	1,450	1,650																																																																																																																																					
8～9(歳)	1,600	1,850	2,100	1,500	1,700	1,900																																																																																																																																					
10～11(歳)	1,950	2,250	2,500	1,850	2,100	2,350																																																																																																																																					
12～14(歳)	2,300	2,600	2,900	2,150	2,400	2,700																																																																																																																																					
15～17(歳)	2,500	2,850	3,150	2,050	2,300	2,550																																																																																																																																					
18～29(歳)	2,250	2,600	3,000	1,700	1,950	2,250																																																																																																																																					
30～49(歳)	2,350	2,750	3,150	1,750	2,050	2,350																																																																																																																																					
50～64(歳)	2,250	2,650	3,000	1,700	1,950	2,250																																																																																																																																					
65～74(歳)	2,100	2,350	2,650	1,650	1,850	2,050																																																																																																																																					
75以上(歳) ²	1,850	2,250	—	1,450	1,750	—																																																																																																																																					
妊婦(付加量) ³	初期	/			+50																																																																																																																																						
	中期				+250																																																																																																																																						
	後期				+450																																																																																																																																						
	授乳婦(付加量)				+350																																																																																																																																						

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
12 (きんじゅ)	60	表4の下	<p>¹ 身体活動レベルは、低い、ふつう、高いの3つのレベルとして、それぞれⅠ、Ⅱ、Ⅲで示した。</p> <p>² レベルⅡは自立している者、レベルⅠは自宅にいてほとんど外出しない者に相当する。レベルⅠは高齢者施設で自立に近い状態で過ごしている者にも適用できる値である。</p> <p>³ 妊婦個々の体格や妊娠中の体重増加量および胎児の発育状況の評価を行うことが必要である。 (削除)</p> <p>注1：活用に当たっては、食事摂取状況のアセスメント、体重およびBMIの把握を行い、エネルギーの過不足は、体重の変化またはBMIを用いて評価すること。</p> <p>注2：身体活動レベルⅠの場合、少ないエネルギー消費量に見合った少ないエネルギー摂取量を維持することになるため、健康の保持・増進の観点からは、身体活動量を増加させる必要がある。</p> <p>厚生労働省「日本人の食事摂取基準(2020年版)」による</p>	<p>¹ 身体活動レベルは、「低い」、「ふつう」、「高い」の3つのカテゴリーとした。</p> <p>² 「ふつう」は自立している者、「低い」は自宅にいてほとんど外出しない者に相当する。「低い」は高齢者施設で自立に近い状態で過ごしている者にも適用できる値である。</p> <p>³ 妊婦個々の体格や妊娠中の体重増加量および胎児の発育状況の評価を行うことが必要である。</p> <p>注1：活用に当たっては、食事評価、体重およびBMIの把握を行い、エネルギーの過不足は体重の変化またはBMIを用いて評価すること。</p> <p>注2：身体活動レベルが「低い」に該当する場合、少ないエネルギー消費量に見合った少ないエネルギー摂取量を維持することになるため、健康の保持・増進の観点からは、身体活動量を増加させる必要がある。</p> <p>厚生労働省「日本人の食事摂取基準(2025年版)」による</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
12 (つづき)	61	2-3	<p>身体活動レベルが低い人(表4の<u>レベル I</u>)の場合、1日<u>1,400kcal</u>以上の食事摂取が必要になる。</p>	<p>身体活動レベルが低い人(表4の「<u>低い</u>」)の場合、1日 <u>1,450kcal</u> 以上の食事摂取が必要になる。</p>	
	61	4-5	<p>身体活動レベルがふつう(表4の<u>レベル II</u>)の場合は<u>1,650kcal</u>以上必要になる。</p>	<p>身体活動レベルがふつう(表4の「<u>ふつう</u>」)の場合は <u>1,750kcal</u> 以上必要になる。</p>	

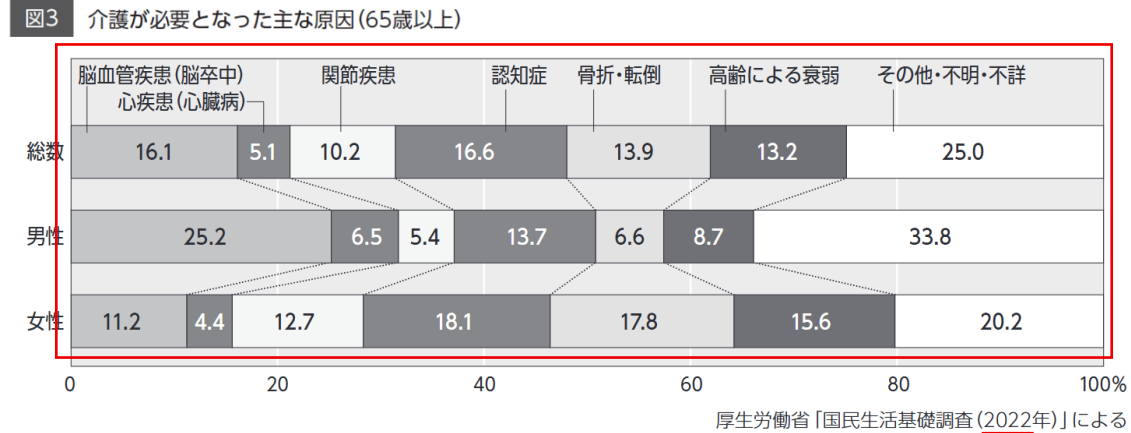
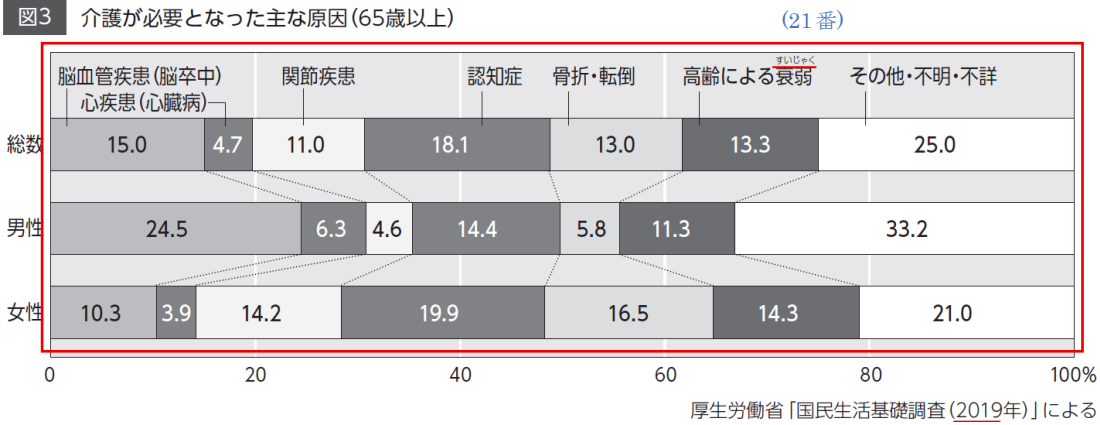
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
13	92	図 1	<p>図1 交通事故死者数の推移</p>  <p>警察庁交通局「令和3年における交通事故の発生状況等について」などによる (削除)</p>	<p>図1 交通事故死者数の推移</p>  <p>警察庁交通局「令和6年における交通事故の発生状況等について」などによる</p>	
14	92	コラム	<p>警視庁によると、<u>2019</u>年の交通事故死者数は、<u>3,215</u>人であった図1。<u>2018</u>年より減少したが、 (削除)高齢者の死者数は全体の5割以上を占める。人口10万人あたりでも、高齢者の死者数は<u>5.01</u>人、<u>全年齢</u>の<u>2.54</u>人と比較すると約<u>2</u>倍になっている。</p>	<p>警視庁によると、<u>2024</u>年の交通事故死者数は、<u>2,663</u>人であった図1。高齢者の死者数は<u>2021</u>年より減少したが、全体の5割以上を占める。人口10万人あたりでも、高齢者の死者数は<u>4.2</u>人、<u>高齢者以外の1.3</u>人と比較すると約<u>3</u>倍になっている。</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
15	93	図 2	<p>図2 高齢者世帯における公的年金・恩給の総所得に占める割合別世帯数の構成割合</p> <p>(注) 2020年1年間の所得 厚生労働省「国民生活基礎調査(2021年)」による</p>	<p>図2 高齢者世帯における公的年金・恩給の総所得に占める割合別世帯数の構成割合</p> <p>(注) 2023年1年間の所得 厚生労働省「国民生活基礎調査(2024年)」による</p>	
16	100	6-7	<p>「高齢社会白書(2022年)」によると、平均寿命と健康寿命の差は男性<u>8.73</u>歳、女性<u>12.07</u>歳</p>	<p>「高齢社会白書(2025年)」によると、平均寿命と健康寿命の差は男性 <u>8.48</u> 歳、女性 <u>11.64</u> 歳</p>	
17	100	8-9	<p>「健康日本 21(第<u>二</u>次)」</p>	<p>「健康日本 21(第<u>三</u>次)」</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
18	108	10	2019年の調査	2022年の調査	
19	109	図 2	<p>図2 介護が必要となった主な原因の推移(65歳以上)</p> <p>厚生労働省「国民生活基礎調査」による</p>	<p>図2 介護が必要となった主な原因の推移(65歳以上)</p> <p>厚生労働省「国民生活基礎調査」による</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			

20 109 図 3



番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
21	109	図 2	衰弱	弱いばかり 衰弱	
	109	図 3	弱いばかり 衰弱	衰弱	
22	132	6-7	<p><u>2022</u>年 6 月末現在 1,374万760人になった。</p>	<p><u>2025</u>年 6 月末現在 1.635 万 2.626 人になった。</p>	
23	135	8-9 側注 2	<p><u>2019</u>年の調査^②では、要介護者等と同居している主な介護者の年齢について、男性では<u>72.4</u>%、女性では<u>73.8</u>%が60歳以上</p> <p>②厚生労働省「国民生活基礎調査(<u>2019</u>年)」による。</p>	<p><u>2022</u>年の調査^②では、要介護者等と同居している主な介護者の年齢について、男性では <u>75.0</u>%, 女性では <u>76.5</u>%が 60 歳以上</p> <p>②厚生労働省「国民生活基礎調査(<u>2022</u>年)」による。</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																																				
	ページ	行																																							
24	139	図 2	<p>図2 障害者数の推計</p> <p>〈障害者数と人口千人当たりの人数〉※何らかの障害のある人:人口のおよそ7.6% 身体障害者(児):436.0万人(34人), 知的障害者(児):109.4万人(9人), 精神障害者:419.3万人(33人)</p> <p>〈在宅・施設別〉 身体障害者(児) 知的障害者(児) 精神障害者 436.0万人 109.4万人 419.3万人</p> <table border="1"> <tr> <td>在宅 428.7万人 (98.3%)</td> <td>在宅 96.2万人 (87.9%)</td> <td>在宅 389.1万人 (92.8%)</td> <td>18歳未満 7.2万人(1.7%)</td> <td>22.5万人 (20.6%)</td> <td>20歳未満 27.6万人(6.6%)</td> </tr> <tr> <td>施設入所 7.3万人(1.7%)</td> <td>施設入所 13.2万人 (12.1%)</td> <td>入院 30.2万人(7.2%)</td> <td>18歳以上 419.5万人 (96.2%)</td> <td>18歳以上 85.1万人 (77.8%)</td> <td>20歳以上 391.6万人 (93.4%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年齢不詳 9.3万人(2.1%)</td> <td>年齢不詳 1.8万人 (1.6%)</td> <td>年齢不詳 0.7万人(0.2%)</td> </tr> </table> <p>(注) 身体障害者(児)および知的障害者(児)数は、在宅者:厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査(2016年)」, 施設入所者:「社会福祉施設等調査(2018年)」, 精神障害者数は、厚生労働省「患者調査(2017年)」などによる推計 内閣府「障害者白書(2022年)」より作成</p>	在宅 428.7万人 (98.3%)	在宅 96.2万人 (87.9%)	在宅 389.1万人 (92.8%)	18歳未満 7.2万人(1.7%)	22.5万人 (20.6%)	20歳未満 27.6万人(6.6%)	施設入所 7.3万人(1.7%)	施設入所 13.2万人 (12.1%)	入院 30.2万人(7.2%)	18歳以上 419.5万人 (96.2%)	18歳以上 85.1万人 (77.8%)	20歳以上 391.6万人 (93.4%)				年齢不詳 9.3万人(2.1%)	年齢不詳 1.8万人 (1.6%)	年齢不詳 0.7万人(0.2%)	<p>図2 障害者数の推計</p> <p>〈障害者数と人口千人当たりの人数〉※何らかの障害のある人:人口のおよそ9.3% 身体障害者(児):423.0万人(34人), 知的障害者(児):126.8万人(10人), 精神障害者:603.0万人(48人)</p> <p>〈在宅・施設別〉 身体障害者(児) 知的障害者(児) 精神障害者 423.0万人 126.8万人 603.0万人</p> <table border="1"> <tr> <td>在宅 415.9万人 (98.3%)</td> <td>在宅 114.0万人 (89.9%)</td> <td>在宅 576.4万人 (95.6%)</td> <td>18歳未満 9.9万人(2.3%)</td> <td>29.1万人 (22.9%)</td> <td>20歳未満 65.5万人(10.9%)</td> </tr> <tr> <td>施設入所 7.1万人(1.7%)</td> <td>施設入所 12.8万人 (10.1%)</td> <td>入院 26.6万人(4.4%)</td> <td>18歳以上 401.5万人 (94.9%)</td> <td>18歳以上 95.3万人 (75.2%)</td> <td>20歳以上 537.2万人 (89.1%)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>年齢不詳 11.6万人(2.7%)</td> <td>年齢不詳 2.4万人 (1.9%)</td> <td>年齢不詳 0.3万人(0.05%)</td> </tr> </table> <p>(注) 身体障害者(児)および知的障害者(児)数は、在宅者:厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査(2022年)」, 施設入所者:「社会福祉施設等調査(2021年)」, 精神障害者数は、厚生労働省「患者調査(2023年)」などによる推計 内閣府「障害者白書(2025年)」より作成</p>	在宅 415.9万人 (98.3%)	在宅 114.0万人 (89.9%)	在宅 576.4万人 (95.6%)	18歳未満 9.9万人(2.3%)	29.1万人 (22.9%)	20歳未満 65.5万人(10.9%)	施設入所 7.1万人(1.7%)	施設入所 12.8万人 (10.1%)	入院 26.6万人(4.4%)	18歳以上 401.5万人 (94.9%)	18歳以上 95.3万人 (75.2%)	20歳以上 537.2万人 (89.1%)				年齢不詳 11.6万人(2.7%)	年齢不詳 2.4万人 (1.9%)	年齢不詳 0.3万人(0.05%)	
在宅 428.7万人 (98.3%)	在宅 96.2万人 (87.9%)	在宅 389.1万人 (92.8%)	18歳未満 7.2万人(1.7%)	22.5万人 (20.6%)	20歳未満 27.6万人(6.6%)																																				
施設入所 7.3万人(1.7%)	施設入所 13.2万人 (12.1%)	入院 30.2万人(7.2%)	18歳以上 419.5万人 (96.2%)	18歳以上 85.1万人 (77.8%)	20歳以上 391.6万人 (93.4%)																																				
			年齢不詳 9.3万人(2.1%)	年齢不詳 1.8万人 (1.6%)	年齢不詳 0.7万人(0.2%)																																				
在宅 415.9万人 (98.3%)	在宅 114.0万人 (89.9%)	在宅 576.4万人 (95.6%)	18歳未満 9.9万人(2.3%)	29.1万人 (22.9%)	20歳未満 65.5万人(10.9%)																																				
施設入所 7.1万人(1.7%)	施設入所 12.8万人 (10.1%)	入院 26.6万人(4.4%)	18歳以上 401.5万人 (94.9%)	18歳以上 95.3万人 (75.2%)	20歳以上 537.2万人 (89.1%)																																				
			年齢不詳 11.6万人(2.7%)	年齢不詳 2.4万人 (1.9%)	年齢不詳 0.3万人(0.05%)																																				

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
25	142	10-20	<p>厚生労働省の調査^①によると、18歳未満の障害児^{ふく}を含めた在宅の身体障害者手帳^②所持者数は、<u>428.7万人</u>である。障害種別に見ると、最も多いのは肢体不自由の<u>193.1万人</u>で全体の<u>45.0%</u>を占め、続いて内部障害<u>124.1万人</u>(<u>28.9%</u>)、聴覚・言語障害<u>34.1万人</u>(<u>8.0%</u>)、視覚障害<u>31.2万人</u>(<u>7.3%</u>)となっている^{図1}。</p> <p>在宅の身体障害者・児の年齢階層別障害者数は、65歳以上が<u>311.2万人</u>で全体の<u>72.6%</u>を占めるのに対して、65歳未満は<u>108.2万人</u>で<u>25.2%</u>である。障害の原因別(複数回答)に見ると、65歳未満では病気が<u>52.5%</u>、ついで事故・けがの<u>12.5%</u>である。65歳以上では病気が<u>59.5%</u>であり、続いて<u>加齢(22.9%)</u>、<u>事故・けが(13.2%)</u>となっている。</p>	<p>厚生労働省の調査^①によると、18歳未満の障害児^{ふく}を含めた在宅の身体障害者手帳^②所持者数は、<u>415.9万人</u>である。障害種別に見ると、最も多いのは肢体不自由の<u>158.1万人</u>で全体の<u>38.0%</u>を占め、続いて内部障害 <u>136.5万人</u> (<u>32.8%</u>)、聴覚・言語障害 <u>37.9万人</u> (<u>9.1%</u>)、視覚障害 <u>27.3万人</u> (<u>6.6%</u>) となっている^{図1}。</p> <p>在宅の身体障害者・児の年齢階層別障害者数は、65歳以上が<u>296.2万人</u>で全体の <u>71.2%</u>を占めるのに対して、65歳未満は<u>108.1万人</u>で <u>26.0%</u>である。障害の原因別(複数回答)に見ると、65歳未満では病気が <u>51.7%</u>、ついで事故・けがの <u>9.4%</u>である。65歳以上では病気が <u>67.4%</u>であり、続いて<u>事故・けが (9.6%)</u>、<u>加齢 (6.4%)</u> となっている。</p>	
	142	側注 1	<p>① 「<u>2016年</u>生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)」による。</p>	<p>① 「<u>2022年</u>生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)」による。</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
26	142	図 1	<p>図1 在宅の身体障害者の障害種別に見た推移</p> <p>厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査(2016年)」による</p>	<p>図1 在宅の身体障害者の障害種別に見た推移</p> <p>厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査(2022年)」による</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
27	143	12-14	厚生労働省の調査(2016年) ^① によると、在宅の視覚障害者の総数は <u>31.2</u> 万人で、18歳以上は <u>30.3</u> 万人、18歳未満は <u>0.5</u> 万人である。	厚生労働省の調査 ^① (2022年)によると、在宅の視覚障害者の総数は <u>27.3</u> 万人で、18 歳以上は <u>26.2</u> 万人、18 歳未満は <u>0.6</u> 万人である。	
28	144	13-15	厚生労働省の調査(2016年)によると、在宅の聴覚・言語障害者の総数は <u>34.1</u> 万人で、18歳以上は <u>32.6</u> 万人、18歳未満は <u>0.5</u> 万人である。	厚生労働省の調査(2022年)によると、在宅の聴覚・言語障害者の総数は <u>37.9</u> 万人で、18 歳以上は <u>34.5</u> 万人、18 歳未満は <u>1.0</u> 万人である。	
29	145	12-14	厚生労働省の調査(2016年)によると、在宅の肢体不自由者の総数は <u>193.1</u> 万人で、18歳以上は <u>185.8</u> 万人、18歳未満は <u>3.6</u> 万人である。	厚生労働省の調査(2022年)によると、在宅の肢体不自由者の総数は <u>158.1</u> 万人で、18 歳以上は <u>149.5</u> 万人、18 歳未満は <u>5.3</u> 万人である。	

			図書の記号・番号		福祉 704
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
30	147	8-12	<p>厚生労働省の調査(2016年)によると、在宅の内部障害者の総数は<u>124.1</u>万人で、18歳以上は<u>119.6</u>万人、18歳未満は<u>1.5</u>万人である。また、65歳以上は全体の<u>78.6%</u>である。種類別では心臓機能障害が<u>58.8%</u>で最も多く、ついで腎臓機能障害(<u>20.4%</u>)、膀胱・直腸機能障害(<u>12.0%</u>)となっている。</p>	<p>厚生労働省の調査(2022年)によると、在宅の内部障害者の総数は <u>136.5</u> 万人で、18歳以上は <u>131.1</u> 万人、18歳未満は <u>1.6</u> 万人である。また、65歳以上は全体の <u>79.7%</u> である。種類別では心臓機能障害が <u>56.4%</u> で最も多く、ついで腎臓機能障害 (<u>23.2%</u>)、膀胱・直腸機能障害 (<u>13.2%</u>) となっている。</p>	
31	150	24-26	<p>厚生労働省の調査(2017年)によると、精神障害者の総数は <u>419.3</u> 万人であり、入院者数は <u>30.2</u> 万人である。外来者数は <u>389.1</u> 万人であるが、65歳以上の人は <u>144.7</u> 万人であり、</p>	<p>厚生労働省の調査(2023年)によると、精神障害者の総数は <u>603.0</u> 万人であり、入院者数は <u>26.6</u> 万人である。外来者数は <u>576.4</u> 万人であるが、65歳以上の人は <u>202.7</u> 万人であり、</p>	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																																								
	ページ	行																																											
32	150	図 1	<p>図1 精神障害者の精神疾患の種別構成割合</p> <table border="1"> <caption>2017年 精神障害者の精神疾患の種別構成割合</caption> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>人数 (百万人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症(血管性など)</td> <td>14.2</td> </tr> <tr> <td>認知症(アルツハイマー病)</td> <td>56.2</td> </tr> <tr> <td>統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害</td> <td>79.2</td> </tr> <tr> <td>気分[感情]障害(躁うつ病を含む)</td> <td>127.6</td> </tr> <tr> <td>神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害</td> <td>83.3</td> </tr> <tr> <td>精神作用物質使用による精神及び行動の障害</td> <td>7.6</td> </tr> <tr> <td>その他の精神及び行動の障害</td> <td>33.0</td> </tr> <tr> <td>てんかん</td> <td>21.8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>419.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>厚生労働省「患者調査」より厚生労働省で作成した資料による</p>	種別	人数 (百万人)	認知症(血管性など)	14.2	認知症(アルツハイマー病)	56.2	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	79.2	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	127.6	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	83.3	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	7.6	その他の精神及び行動の障害	33.0	てんかん	21.8	合計	419.3	<p>図1 精神障害者の精神疾患の種別構成割合</p> <table border="1"> <caption>2023年 精神障害者の精神疾患の種別構成割合</caption> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>人数 (百万人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症(血管性など)</td> <td>19.0</td> </tr> <tr> <td>認知症(アルツハイマー病)</td> <td>77.6</td> </tr> <tr> <td>統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害</td> <td>89.1</td> </tr> <tr> <td>気分[感情]障害(躁うつ病を含む)</td> <td>159.3</td> </tr> <tr> <td>神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害</td> <td>117.7</td> </tr> <tr> <td>精神作用物質使用による精神及び行動の障害</td> <td>10.5</td> </tr> <tr> <td>その他の精神及び行動の障害</td> <td>84.0</td> </tr> <tr> <td>てんかん</td> <td>46.8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>603.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>厚生労働省「患者調査」より厚生労働省で作成した資料による</p>	種別	人数 (百万人)	認知症(血管性など)	19.0	認知症(アルツハイマー病)	77.6	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	89.1	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	159.3	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	117.7	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	10.5	その他の精神及び行動の障害	84.0	てんかん	46.8	合計	603.0	
種別	人数 (百万人)																																												
認知症(血管性など)	14.2																																												
認知症(アルツハイマー病)	56.2																																												
統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	79.2																																												
気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	127.6																																												
神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	83.3																																												
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	7.6																																												
その他の精神及び行動の障害	33.0																																												
てんかん	21.8																																												
合計	419.3																																												
種別	人数 (百万人)																																												
認知症(血管性など)	19.0																																												
認知症(アルツハイマー病)	77.6																																												
統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	89.1																																												
気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	159.3																																												
神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	117.7																																												
精神作用物質使用による精神及び行動の障害	10.5																																												
その他の精神及び行動の障害	84.0																																												
てんかん	46.8																																												
合計	603.0																																												

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																																								
	ページ	行																																											
33	152	16-18	<p>厚生労働省の2016年と2018年の調査によると、知的障害児(18歳未満)は22.5万人、知的障害者(18歳以上)は85.1万人と推計される表1。2011年と比べて増加している図1。</p>	<p>厚生労働省の2021年と2022年の調査によると、知的障害児(18歳未満)は29.1万人、知的障害者(18歳以上)は95.3万人と推計される表1。2018年と比べて増加している図1。</p>																																									
34	152	表 1	<p>表1 知的障害児・者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>在宅者</th> <th>施設入所者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳未満</td> <td>22.5万人</td> <td>21.4万人</td> <td>1.1万人</td> </tr> <tr> <td>18歳以上</td> <td>85.1万人</td> <td>72.9万人</td> <td>12.2万人</td> </tr> <tr> <td>年齢不詳</td> <td>1.8万人</td> <td>1.8万人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>109.4万人</td> <td>96.2万人</td> <td>13.2万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)―在宅者：厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査2016年」。施設入所者：厚生労働省「社会福祉施設等調査2018年」より厚生労働省で作成。 内閣府「障害者白書(2022年)」による</p>		総数	在宅者	施設入所者	18歳未満	22.5万人	21.4万人	1.1万人	18歳以上	85.1万人	72.9万人	12.2万人	年齢不詳	1.8万人	1.8万人	—	合計	109.4万人	96.2万人	13.2万人	<p>表1 知的障害児・者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>在宅者</th> <th>施設入所者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18歳未満</td> <td>29.1万人</td> <td>28.2万人</td> <td>0.9万人</td> </tr> <tr> <td>18歳以上</td> <td>95.3万人</td> <td>83.5万人</td> <td>11.9万人</td> </tr> <tr> <td>年齢不詳</td> <td>2.4万人</td> <td>2.4万人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>126.8万人</td> <td>114.0万人</td> <td>12.8万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)―在宅者：厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査2022年」。施設入所者：厚生労働省「社会福祉施設等調査2021年」より厚生労働省で作成。 内閣府「障害者白書(2025年)」による</p>		総数	在宅者	施設入所者	18歳未満	29.1万人	28.2万人	0.9万人	18歳以上	95.3万人	83.5万人	11.9万人	年齢不詳	2.4万人	2.4万人	—	合計	126.8万人	114.0万人	12.8万人	
	総数	在宅者	施設入所者																																										
18歳未満	22.5万人	21.4万人	1.1万人																																										
18歳以上	85.1万人	72.9万人	12.2万人																																										
年齢不詳	1.8万人	1.8万人	—																																										
合計	109.4万人	96.2万人	13.2万人																																										
	総数	在宅者	施設入所者																																										
18歳未満	29.1万人	28.2万人	0.9万人																																										
18歳以上	95.3万人	83.5万人	11.9万人																																										
年齢不詳	2.4万人	2.4万人	—																																										
合計	126.8万人	114.0万人	12.8万人																																										

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																																								
	ページ	行																																											
35	152	図 1	<table border="1"> <caption>知的障害児・者数の推移 (原)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>在宅者 (万人)</th> <th>施設入所者 (万人)</th> <th>合計 (万人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2000年</td> <td>32.9</td> <td>13.0</td> <td>45.9</td> </tr> <tr> <td>2005年</td> <td>41.9</td> <td>12.8</td> <td>54.7</td> </tr> <tr> <td>2011年</td> <td>62.2</td> <td>11.9</td> <td>74.1</td> </tr> <tr> <td>2018年</td> <td>96.2</td> <td>13.2</td> <td>109.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>内閣府「障害者白書」による</p>	年	在宅者 (万人)	施設入所者 (万人)	合計 (万人)	2000年	32.9	13.0	45.9	2005年	41.9	12.8	54.7	2011年	62.2	11.9	74.1	2018年	96.2	13.2	109.4	<table border="1"> <caption>知的障害児・者数の推移 (訂正)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>在宅者 (万人)</th> <th>施設入所者 (万人)</th> <th>合計 (万人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2005年</td> <td>41.9</td> <td>12.8</td> <td>54.7</td> </tr> <tr> <td>2011年</td> <td>62.2</td> <td>11.9</td> <td>74.1</td> </tr> <tr> <td>2018年</td> <td>96.2</td> <td>13.2</td> <td>109.4</td> </tr> <tr> <td>2022年</td> <td>114.0</td> <td>12.8</td> <td>126.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>内閣府「障害者白書」による</p>	年	在宅者 (万人)	施設入所者 (万人)	合計 (万人)	2005年	41.9	12.8	54.7	2011年	62.2	11.9	74.1	2018年	96.2	13.2	109.4	2022年	114.0	12.8	126.8	
年	在宅者 (万人)	施設入所者 (万人)	合計 (万人)																																										
2000年	32.9	13.0	45.9																																										
2005年	41.9	12.8	54.7																																										
2011年	62.2	11.9	74.1																																										
2018年	96.2	13.2	109.4																																										
年	在宅者 (万人)	施設入所者 (万人)	合計 (万人)																																										
2005年	41.9	12.8	54.7																																										
2011年	62.2	11.9	74.1																																										
2018年	96.2	13.2	109.4																																										
2022年	114.0	12.8	126.8																																										
36	158	15	指定難病は <u>2021年11月</u> 現在 <u>338</u> 疾患となった。	指定難病は <u>2025年4月</u> 現在 <u>348</u> 疾患となった。																																									
37	158	18-19	月現在 <u>366</u> 疾病となっている。 <u>2021年11</u>	月現在 <u>376</u> 疾病となっている。 <u>2025年4</u>																																									

			図書の記号・番号		福祉 704
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
38	171	出典	厚生労働統計協会「国民衛生の動向 <u>2021/2022</u> 」より作成	厚生労働統計協会「国民衛生の動向 <u>2024/2025</u> 」より作成	
39	172	右段 31-32	健康日本21(第 <u>二</u> 次) 10, 100	健康日本 21(第 <u>三</u> 次) 10, 100	